

加湿することのメリット

冬季は部屋などを暖めるために暖房を使います。すると湿度が下がり、乾燥することにより、静電気の発生や肌荒れ、ウイルス等の発生の原因となります。
室内に加湿した空気を流すことで、**静電気防止・乾燥肌防止・ウイルスの抑制等**の効果が期待できます。

SFH-12 スチームファン式加湿器

大加湿で快適空間。 オフィス・学校・施設など広い空間に最適!

**クリーン
フィルター**
スケール堆積を軽減

タンク容量
4.6L×2
広口タンクで
奥まで洗える

1 安定した大加湿量
1200mL/h
周囲湿度に左右されず大加湿を発揮できる“スチームファン方式”の加湿器。

3 湿度設定機能で
適度な湿度コントロール
湿度センサーと湿度設定機能で快適湿度の維持と過加湿を抑えます。

2 吹出し口温度の低い
(50℃前後) 安心設計
蒸気と送風のバランスを良くし、吹出し口温度を低く抑えています。

4 空焚きを防止する
給水停止機能付き
空焚きによる蒸発皿の損傷を防ぐため、給水自動停止機能を内蔵。

単相交流
100V
加湿

50Hz(強) 1時間の電気代 約**27.0円**
60Hz(強) 1時間の電気代 約**27.0円**

加湿目安
木造(34㎡) プレハブ洋室(55㎡)
20 量 **33** 量



オフィスに



店舗に



教育関連施設に



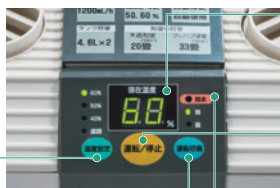
病院に



雑菌飛散の無い
“クリーン”な
吹出し蒸気

水を加熱して蒸発させるため、雑菌の飛散がありません。

※ご使用環境によっては、蒸気が見えないこともあります。

簡単!
操作パネル

現在湿度表示

加湿器周辺の湿度を表示します。
※80%を超えるとHi、30%未満になるとLo表示となります。

運転/停止ボタン

運転/停止を行います。

湿度設定ボタン

ボタンを押すごとに、連続→40%→50%→60%と切り換わります。40・50・60%を選択すると、周囲湿度を設定した湿度にコントロールします。

運転切換ボタン

早く湿度を上げたいときは強運転、加湿量を抑えたいときは弱運転を選べます。

給水ランプ

タンクの水が無くなるとランプが点灯しブザーが5回鳴ります。運転を自動停止し、給水すると自動的に運転を再開します。

お手入れ方法

- ①お手入れの前準備
- ②本体内部に溜まっている水を排水する
- ③本体外側のお手入れ
- ④各部品のお手入れ
- ⑤本体内部、蒸発皿の洗浄
- ⑥部品を元に戻します
- ⑦エアフィルターのお手入れ
- ⑧季節終了時のお片付け方法

詳しくは
こちらから



電源	単相100V
消費電力	50/60Hz (強)1000W (弱)500W
加湿能力	(強)1200mL/h (弱)600mL/h
連続加湿時間	約7.5時間
吹出し口温度	約50℃
タンク容量	4.6L×2
騒音値	約45dB
電源コード	約2.5m

標準付属品 | クリーンフィルター (2枚入) ×2

オプション品 | SFH-12用フィルターセット
[JAN: 45113400911513]

JANコード: **4511340035677** 1

本体寸法: W326×D290×H415mm
質量: 約6.0kg